

コロナ禍の学校空間と子どもたちの居場所を考える

日程 2021年2月19日(金) 18:00 - 20:00

会場 オンライン開催 参加費無料 日本語

主催 東京工業大学 環境・社会理工学 教育施設環境研究センター
<http://www.rcef.gh4.titech.ac.jp/center/>

コロナ禍の発生と継続により、公立小中学校の空間計画基準や子どもたちの居場所確保等について、改めて検討することが求められています。本シンポジウムでは、オンライン学習時代の学校建築、フィジカルディスタンスが確保できる学習空間、災害時・非常時の学校空間の役割や地域の中の子どもの居場所のありよう等について、「諸外国」「国の施策」「建築計画」「環境工学」「地域社会」という5つの視点からの話題提供を元に議論します。

東京工業大学 教育施設環境研究センター長 大佛俊泰

プログラム

(敬称略)

挨拶 東京工業大学 環境・社会理工学院長 教授 中井検裕

—話題提供—

「諸外国での対応について (OECD 学習環境研究グループ (GNEELE) 会議より)」

東京工業大学 環境・社会理工学院 教育施設環境研究センター 教授 大佛俊泰

「国の施策の視点から (公立小中学校における文部科学省施策より)」

文部科学省 文教施設企画・防災部 施設企画課長 森政之

「建築計画の視点から (日本建築学会 / 建築計画委員会 / 教育施設小委員会より)」

東京電機大学 システムデザイン工学部 教授 伊藤俊介

「環境工学の視点から (日本建築学会 / 環境工学委員会 / 空気環境運営委員会より)」

東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系 教授 鍵直樹

「地域社会の視点から (日本学術会議 / 子どもの成育環境分科会より)」

横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 准教授 三輪律江

—ディスカッション—

司会・主旨説明 東京工業大学 環境・社会理工学院 教育施設環境研究センター 准教授 齋尾直子

申込方法

本年度はオンライン開催となります

シンポジウムでは Zoom を使用します。2/15 までに Zoom アドレスをメールにてお知らせします。申込の際、メールアドレスはお間違いないよう登録をお願いします。以下の Google フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/tZxcNzzszQpTo1wh9>

メールでの申込をご希望の方は問合せ先までご連絡ください。

シンポジウム申込サイト



お問合せ

東京工業大学 教育施設環境研究センター 岡 (事務)

東京都目黒区大岡山 2-12-1-M1-25 大佛研究室 TEL : 03-5734-3162 Email : oka.k.ah@m.titech.ac.jp